

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クアルテット

特別公演

～弦楽三重奏の調べ～

アルカス・クアルテットメンバーによる色とりどりの室内楽

プログラム

ベートーヴェン:弦楽三重奏曲 変ホ長調 作品3 ほか

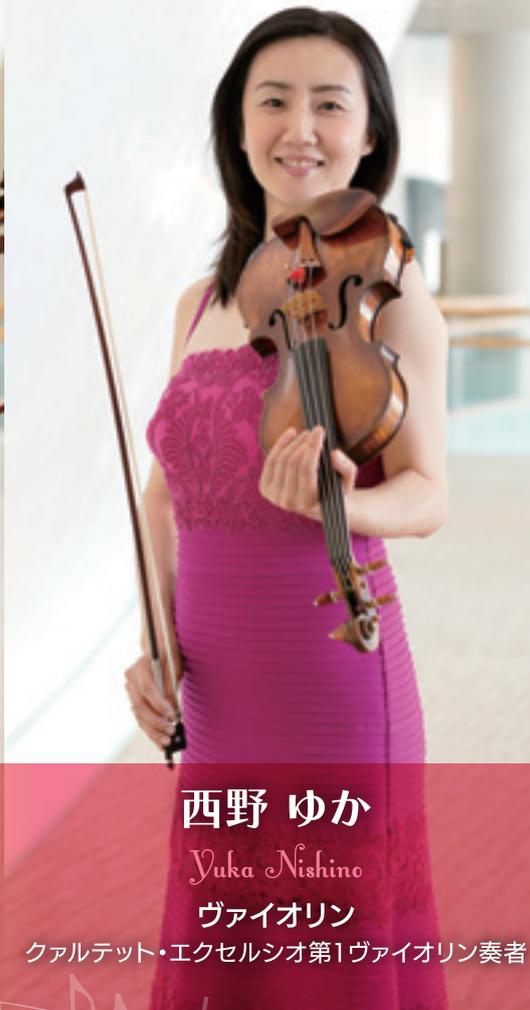


柳瀬 省太

Shota Yanase

ヴィオラ

読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者



西野 ゆか

Yuka Nishino

ヴァイオリン

クアルテット・エクセルシオ第1ヴァイオリン奏者



辻本 玲

Rei Tsujimoto

チェロ

ソリスト

©片岡聡

2020年7月18日(土) 開場14:30 開演15:00
アルカスSASEBO 中ホール

【全席自由】一般3,000円 学生1,000円 (当日500円増)

前売券取扱

アルカスSASEBO、カワシモレコード、佐世保玉屋、イープラス<https://eplus.jp>
チケットぴあ(Pコード 181-335)、ローソンチケット(Lコード 82376)

アルカスクラブ先行発売 4月18日(土)
一般プレイガイド発売 4月25日(土)

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※学生券(小～大学生)は、アルカスSASEBO、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。

購入時及び入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。

※出演者及び曲目は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

〈主催・お問合せ〉アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館) TEL0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp>

〈後援〉佐世保市、佐世保市教育委員会



NBC Classic



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

特別公演 ～弦楽三重奏の調べ～

レジデンス弦楽四重奏団「アルカス・カルテット」

アルカスSASEBOの室内楽専用ホール「中ホール」にて、1週間佐世保に滞在してコンサートを作り上げる、アルカスSASEBOオリジナル弦楽四重奏団。メンバーは4人ともに日本が世界に誇れる名手、川崎洋介(第1ヴァイオリン)、西野ゆか(第2ヴァイオリン)、柳瀬省太(ヴィオラ)、辻本玲(チェロ)。

1週間の滞在中に、アウトリーチコンサートを行い(2020年度は中止)、弦楽四重奏の魅力、クラシック音楽の魅力を伝える活動も行っています。アウトリーチコンサートの会場では、弦楽四重奏をより身近に楽しんでいただけるよう、実際に弦楽器にふれる体験も実施。また、同滞在中には「アルカスSASEBOジュニアオーケストラ」団員への指導も行っており、子どもたちがトップレベルの奏者からの指導を受けられる貴重な機会となっています。

今年新型コロナウイルスの影響で、川崎洋介さんの来日が困難となり「第10回定期演奏会」は延期といたしますが、西野さん、柳瀬さん、辻本さんの強いアルカス・カルテットへの思いから特別公演として、皆様に弦楽三重奏をメインに室内楽をお楽しみいただきます。



アウトリーチコンサート



ジュニアオーケストラレッスン



©片岡聡

西野ゆか (ヴァイオリン/カルテット・エクセルシオ第1ヴァイオリン奏者)

桐朋学園大学音楽学部を経て、同大学研究科修了。第45回全日本学生音楽コンクール第2位。1996年、読売新聞社主催第66回新人演奏会に出演。桐朋学園の推薦によりスカラシップを得て、タングルウッド音楽祭に参加。また同年よりサイトウ・キネン・オーケストラに参加する。第2回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第2位受賞。2000年には、イタリアで開催された第5回パオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクールにおいて最高位(第2位)、併せてサルバトーレ・シャリーノ特別賞受賞。また09年、第19回新日鐵音楽賞『フレッシュアーティスト賞』を弦楽四重奏団として初めて受賞する。10年10月より16年の6月までの6年間サントリーホール『室内楽アカデミー』で、コーチング・ファカルティを勤める。14年第16回ホテルオークラ音楽賞を弦楽四重奏で受賞。2017年4月より浦安音楽ホールのレジデンス・アーティストに就任。カルテット・エクセルシオ第1ヴァイオリン奏者。



©片岡聡

柳瀬省太 (ヴィオラ/読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者)

東京芸術大学音楽学部卒業後、桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに学ぶ。第52回ジュネーヴ国際音楽コンクールディプロマ賞。第1回淡路島しづかホールヴィオラコンクール第1位。第1回松方ホール音楽賞、大阪文化祭賞受賞。2002年、文化庁芸術家在外派遣研修生としてイタリア・パドヴァに留学。マリオ・ブルオネ主宰のオーケストラ・ダルキ・イタリアーナで活動。2004年ドイツに渡り、シュトゥットガルト州立歌劇場管弦楽団に入団。2009年帰国、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ヴィオラ奏者を経て、2014年より読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。サイトウキネンオーケストラのメンバー。松本、宮崎、北九州など音楽祭の参加、ペーとヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏、室内楽シリーズ、ストリングカルテットARCO、アルカス・カルテットのメンバーを務めるなど室内楽奏者として活躍している。



©片岡聡

辻本玲 (チェロ/ソリスト)

東京芸術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。2003年、第72回日本音楽コンクール第2位併せて「聴衆賞」受賞。07年度青山音楽賞新人賞受賞。五嶋みどり氏が主催する「Community Engagement Program」に参加し、世界各地で共演。08年より、シベリウスアカデミー(フィンランド)に、その後ベルン芸術大学(スイス)に留学。第2回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)、併せて「日本人作品最優秀演奏賞」を受賞。13年「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を受賞。メタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。アルカスには「ながさき音楽祭 The Chamber Players」のメンバーとしても登場している。使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを貸与されている。公式サイト rei-tsujimoto.com

アルカスSASEBO
Music プロジェクト2020

生誕250周年 | ベートーヴェン



1年間を通して1人の作曲家をテーマとして取り上げ、アルカスSASEBOが主催するさまざまなジャンルの公演でその作品を紹介するオリジナル企画。2020年度のテーマは生誕250周年を迎えるドイツの作曲家ベートーヴェン(1770年-1827年)です。耳が聴こえない絶望の中で、ベートーヴェンを奮い立たせた「芸術」。1年を通じてお楽しみください。

アルカスSASEBO 〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

JR 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分
バス 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保
車 西九州自動車道 佐世保みなとICから約5分
佐世保中央ICから約5分



アルカス館内で
お子様をお預かりします。

★ご利用のお客様はお電話でお申し込みください。

【料 金】アルカスクラブ会員/500円
一般/1,000円

【対 象】未就学児(1才以上)

【申 込 先】佐世保ステーション保育園
TEL0956-20-0900

【申込締切】7月14日(火)

【受付時間】月曜日～土曜日/10:00～20:00